

金沢区地区別データ集

データde六浦東

DATA de KANAZAWA

目次

1. 地区の概況———1
2. 町丁別人口世帯の動向———2
3. 地域の施設等の分布状況———3
4. 年齢別人口と人口移動———4
5. 世帯の状況と居住歴———6
6. 地区の特徴と動向———7



金沢区幸せお届け大使
ぼたんちゃん

令和7年1月発行

金沢区地域振興課地域力推進担当

1. 地区の概況

図1 地区の位置

*地形図は国土地理院 基盤地図情報(数値標高モデル)5mメッシュにより作成。

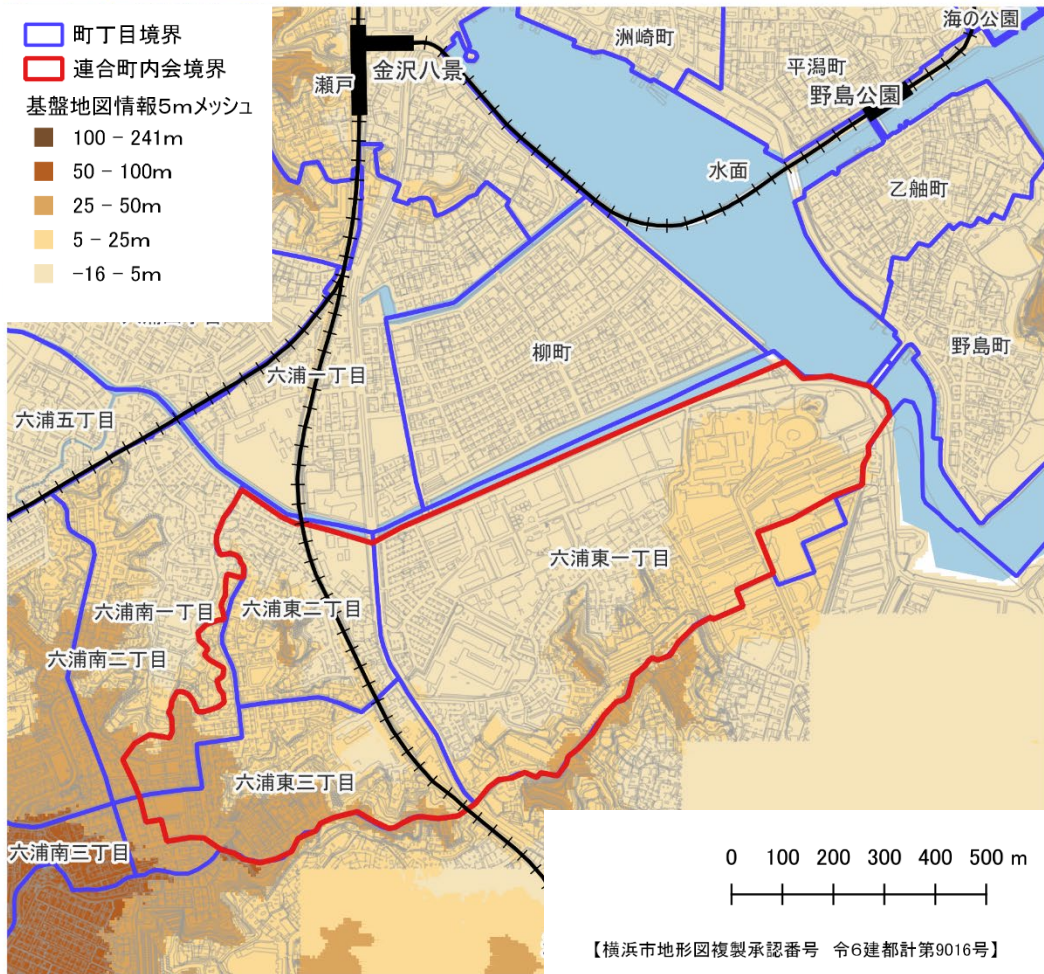


表1 人口、世帯数、年齢別人口等の動向

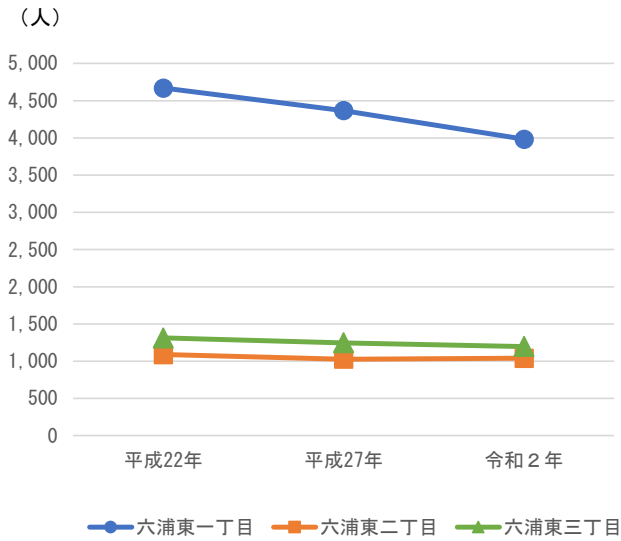
	平成22年	平成27年	令和2年	平成22～27年 増減数	平成27～ 令和2年 増減数	平成27年 比率	令和2年 比率	令和2年 金沢区比率	令和2年 横浜市比率
人口 (人)	7,071	6,641	6,220	▲ 430	▲ 421	100.0	100.0	100.0	100.0
0～14歳 (人)	892	729	535	▲ 163	▲ 194	11.0	8.6	10.8	11.7
(内0～4歳) (人)	257	219	139	▲ 38	▲ 80	3.3	2.2	3.7	4.4
15～64歳人口 (人)	4,624	4,225	3,621	▲ 399	▲ 604	63.6	58.2	57.4	61.3
(内20～24歳) (人)	540	513	473	▲ 27	▲ 40	7.7	7.6	5.5	5.3
(内25～39歳) (人)	1,190	973	1,019	▲ 217	46	14.7	16.4	13.6	16.5
65歳以上人口 (人)	1,487	1,639	1,736	152	97	24.7	27.9	29.5	24.4
(内65～74歳) (人)	803	885	830	82	▲ 55	13.3	13.3	14.4	11.6
(内75～84歳) (人)	507	550	665	43	115	8.3	10.7	10.5	8.8
(内85歳以上) (人)	177	204	241	27	37	3.1	3.9	4.5	4.0
世帯数 (世帯)	3,222	3,119	3,181	▲ 103	62	-	-	-	-
平均世帯規模 (人/世帯)	2.19	2.13	1.96	-	-	-	-	-	-

*国勢調査による(各年10月1日現在)。

*町丁目の境界線が複数の区域にわたる場合は、町丁目の区域を単位としていずれかの区域に含まれるものとして集計しました。

2. 町丁別人口世帯の動向 *「国勢調査」による(各年10月1日現在)。

図2 町丁別人口の動向



六浦東地区には、令和2年10月現在、6,220人が暮らしています。世帯数は、3,181世帯、平均世帯規模は、1.96人/世帯です。(表1参照)

地区全体としては、平成22～令和2年の期間に人口の減少が続いています。世帯数は平成22～27年は減少しましたが、平成27～令和2年は微増しています。

(表1参照)

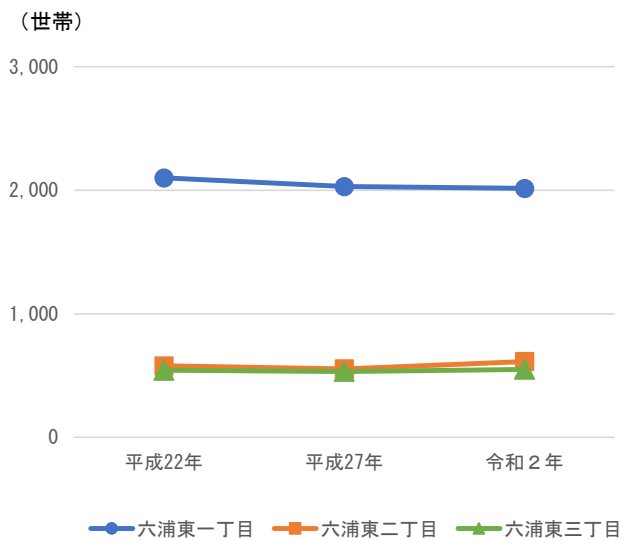
世帯規模は縮小する傾向が続いており、平成22年の2.19人/世帯から令和2年には1.96人/世帯となっています。(表1参照)

令和2年時点の65歳以上の人口比率(高齢化率)は、27.9%で金沢区全体(29.5%)を下回っています。平成27年からの5年間で高齢化率は3.2ポイント[※]上昇し、金沢区全体を上回る上昇幅となっています。

0～14歳の人口(年少人口)、15～64歳の人口(生産年齢人口)は減少傾向が続き、高齢人口は増加が続いています。(表1参照)

※金沢区の高齢化の上昇は2.8ポイント、横浜市の高齢化の上昇は1.1ポイントとなっています。

図3 町丁別世帯数の動向

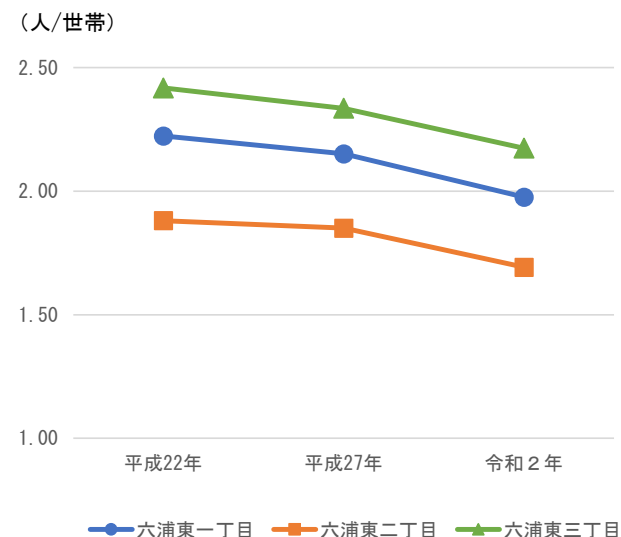


六浦東地区には、3町丁が含まれています。

六浦東一丁目は平成22～令和2年に人口、世帯とも減少しています。六浦東二丁目、六浦東三丁目の人口、世帯数は安定しています。(図2,3参照)

平均世帯規模はいずれも平成22～令和2年に縮小傾向が続いています。(図4参照)

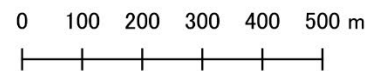
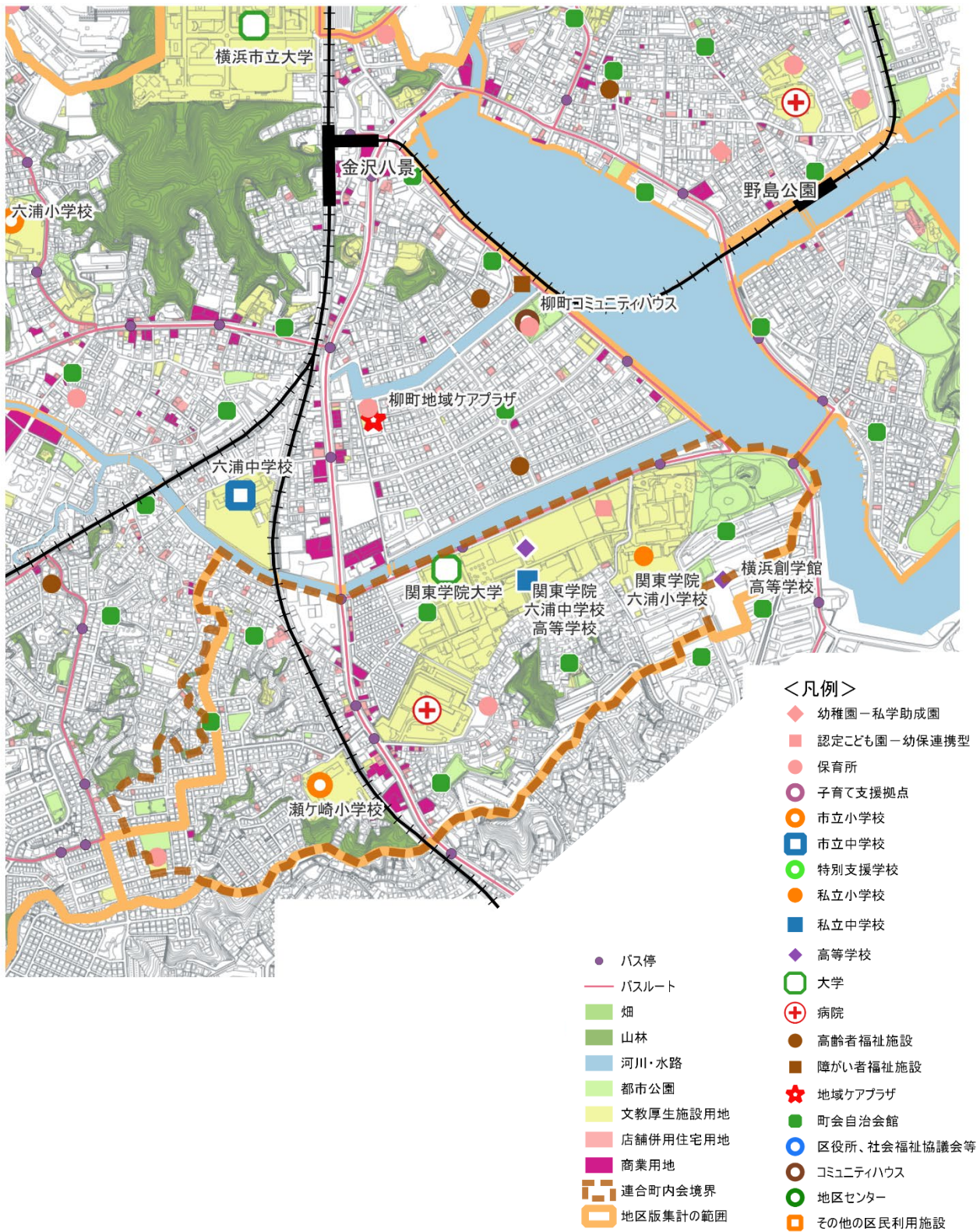
図4 町丁別平均世帯規模の動向



3. 地域の施設等の分布状況

図5 地域の施設等の分布状況

*土地利用現況、建物用途現況は、横浜市都市計画基礎調査結果による。
 *施設の位置は、金沢区オープンデータ等による。



【横浜市地形図複製承認番号 令6建都計第9016号】

4. 年齢別人口と人口移動

*年齢別人口は国勢調査による（各年10月1日現在）。
 *移動人口は平成30～令和5年の人口移動集計結果による。

図6 年齢5歳別の人口の変化

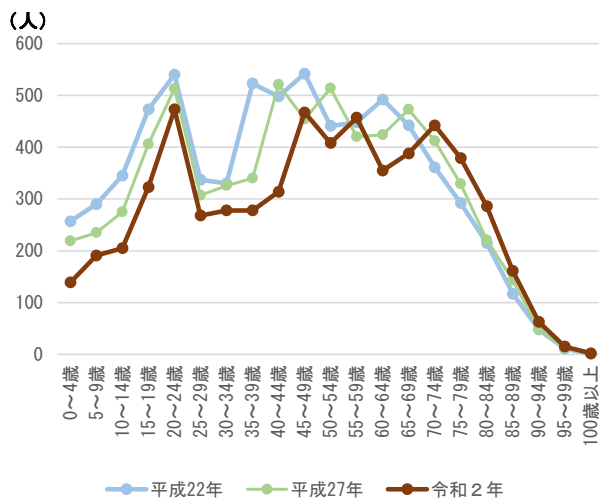
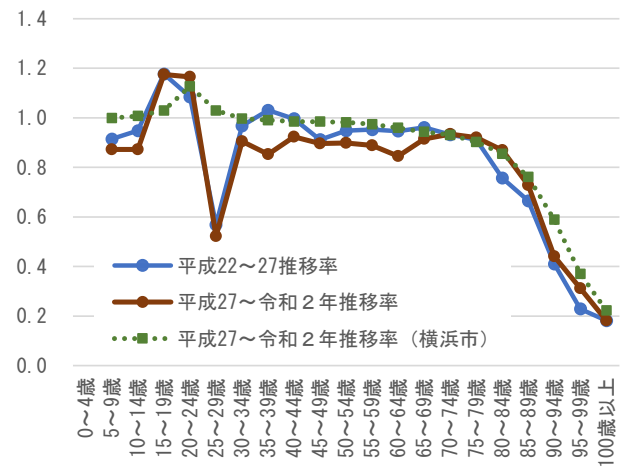
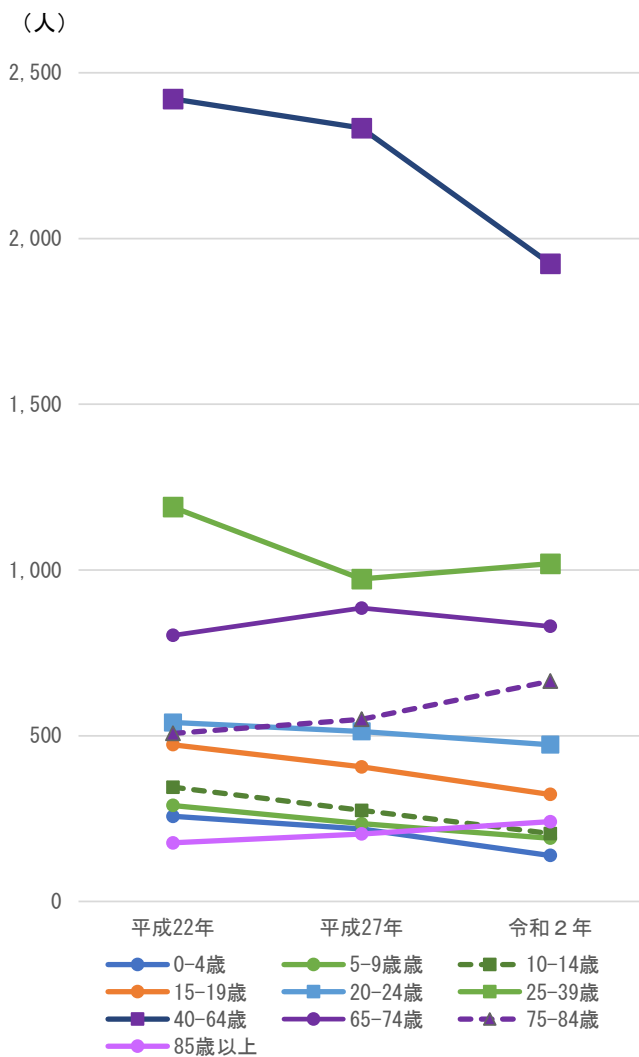


図7 年齢5歳別の人口の推移率



*推移率:上記の場合は、年齢5歳階級人口の各階級の人口が、死亡、転出入によって5年後に1階級高齢の人口になる割合。

図8 年齢別人口の変化

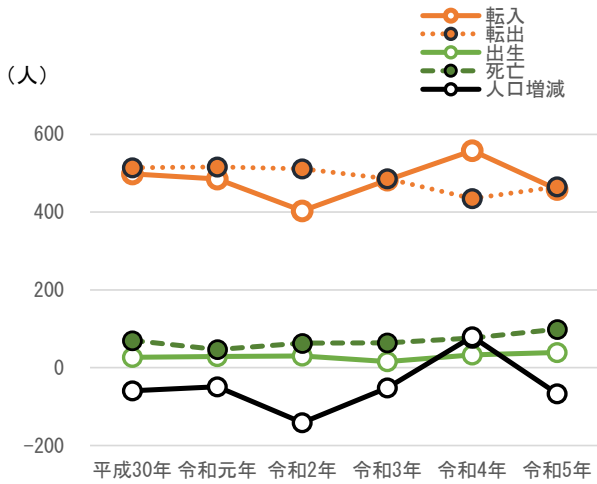


令和2年の六浦東地区の年齢別人口は、20～24歳、45～49歳、55～59歳の年代と70～74歳の年代が多い年齢構成になっています。また、20～24歳は平成22年、平成27年、令和2年の3時点で多くなっており、転入が継続している年代であることが分かります。(図6参照)

推移率をみると、平成22～27年は15～24歳と35～39歳の年代で1.0を上回って転入が多くなっています。平成27～令和2年は15～24歳の年代で1.0を上回って転入が多いことが分かります。平成22～27年、平成27～令和2年ともに25～29歳の転出が目立って多くなっています。(図7参照)

年齢別人口の変化をみると、働き盛り世代の40～64歳は減少が続いています。子育て世代である25～39歳は平成22～27年は減少しましたが、平成27～令和2年には増加に転じています。高齢者人口は、75～84歳、85歳以上の人口の増加傾向が続いています。(図8参照)

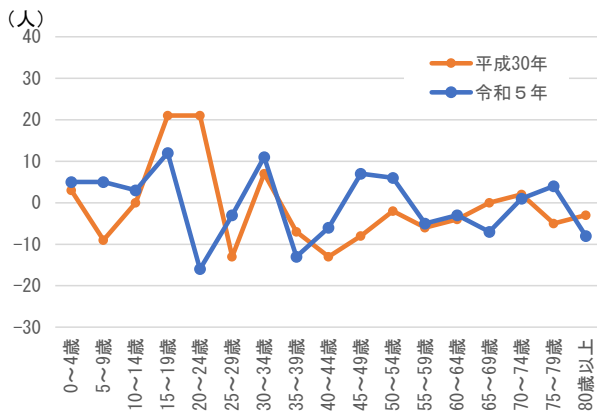
図9 人口移動の動向



平成30年から令和5年の人口移動の動向をみると、各年で400～600人前後で転出入があります。令和2年は転入を転出が上回り社会減となっていますが、令和4年は転入が転出を上回っています。(図9参照)

平成30年と令和5年の年齢5歳別社会移動人口の動向をみると、平成30年は15～24歳の転入が多いですが、令和5年は目立って増加が多い年代はなく、20～24歳と35～39歳の人口が減少しています。(図10参照)

図10 年齢5歳別社会移動人口の動向



5. 世帯の状況と居住歴

*各年「国勢調査」結果による(各年10月1日現在)。

図 11 6歳未満の子どもがいる世帯の動向

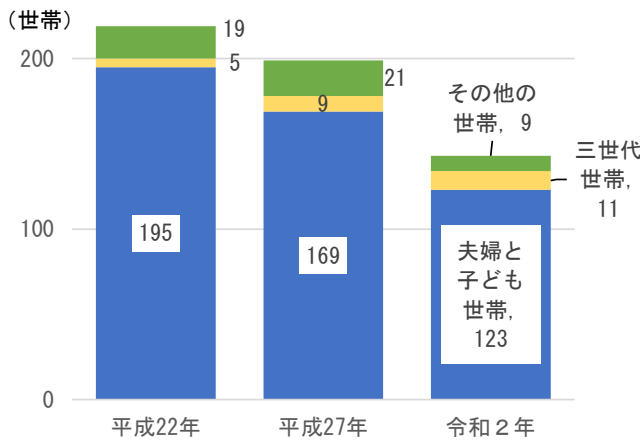


図 12 65歳以上の高齢者がいる世帯の動向

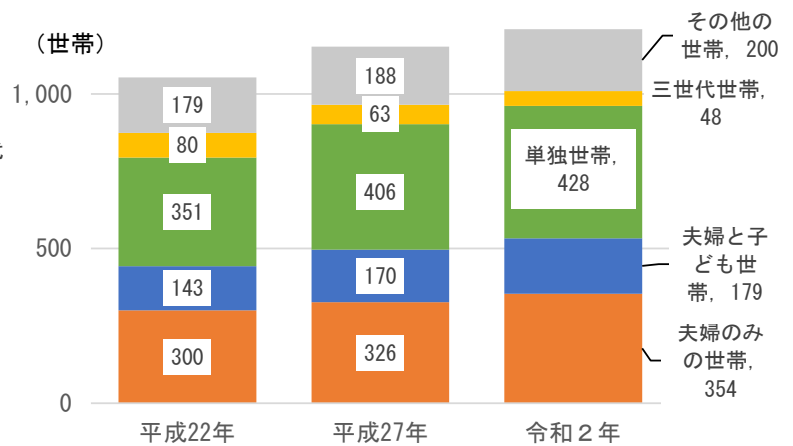


図 13 住宅の所有関係別の世帯の動向

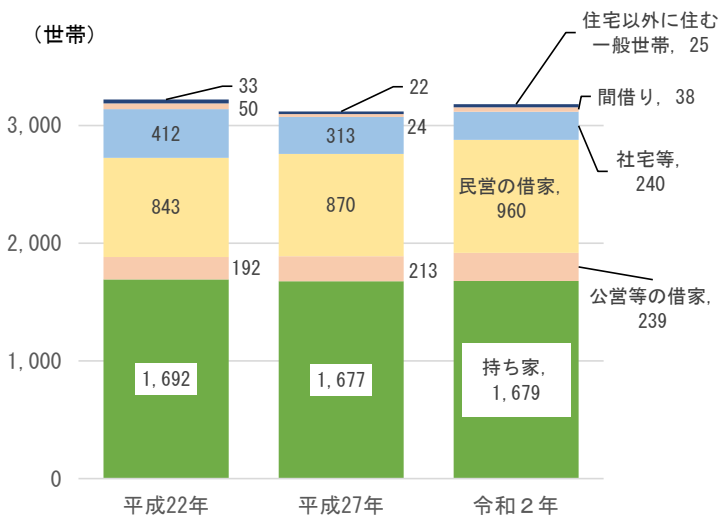


図 14 住宅の建て方別の世帯の割合 (R2)

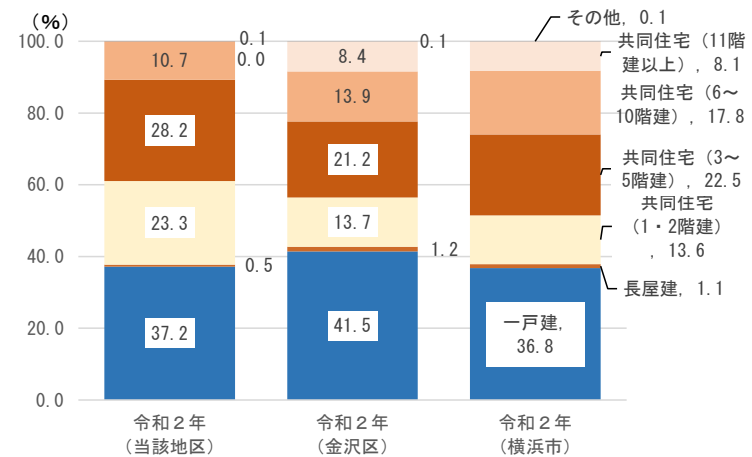


図 15 規模別世帯の動向

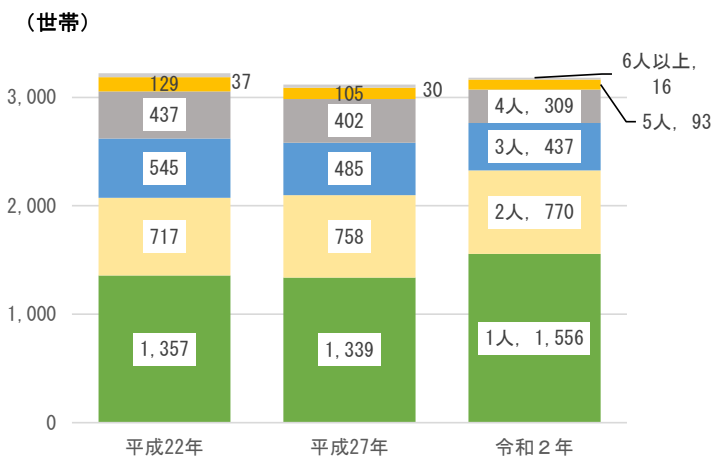
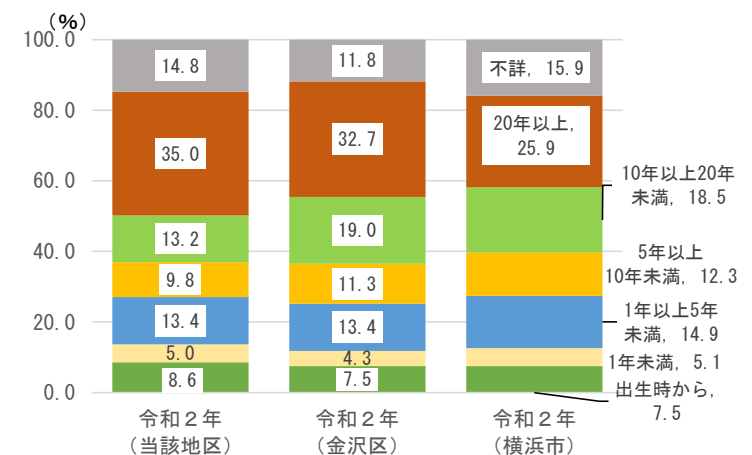


図 16 居住歴別人口の割合 (R2)



6. 地区の特徴と動向

六浦東地区は平潟湾と侍従川に面し、金沢区の最も南に位置する地区です。地区内を京急線が通過し、関東学院大学の六浦キャンパスが立地しています。

6歳未満の子どものいる世帯は、平成22～令和2年の期間で減少が続いています。平成22年の219世帯が、令和2年には143世帯となりました。令和2年の6歳未満の子どものいる世帯のうち86.0%が核家族になっています。(図11参照)

65歳以上の高齢者のいる世帯は増加傾向にあります。令和2年の65歳以上の高齢者のいる世帯1,209世帯のうち、29.3%が夫婦のみの世帯、35.4%が高齢者の単独世帯です。これら高齢者だけで暮らしている世帯は、高齢者のいる世帯全体の64.7%を占めています。(図12参照)

住宅の所有関係別では、令和2年は持ち家に住んでいる世帯が1,679世帯で最も多く、次いで多いのは民営の借家に住む世帯は960世帯あります。持ち家に住む世帯はほぼ横ばいですが、民営の借家に住む世帯は増加しています。(図13参照)

令和2年の住宅の建て方別の世帯の割合をみると、一戸建の住宅が最も多く37.2%となっています。この割合は金沢区全体(41.5%)と比べると4.3ポイント下回り、横浜市全体(36.8%)をわずかに上回っています。1・2階建の共同住宅は23.3%と金沢区全体(13.7%)に比べ9.6ポイント上回っており、比較的低層の共同住宅が多い地区であることが分かります。(図14参照)

六浦東地区の世帯人員の推移をみると、「1人」は平成22年の1,357世帯から令和2年の1,556世帯に増加し、一人暮らし世帯が増加しています。(図15参照)

人口全体の動向と推計をみると、平成22～令和2年で人口が減少し、令和7年以降も減少傾向が続くものと推計されています。(図17参照)

今後は生産年齢人口の減少が続き、25～39歳の割合は令和12年以降減少が続く見込みです。40～64歳人口の割合は横ばいで推移すると推計されています。令和7年以降の推計値では、85歳以上人口は人数、割合ともに増加が続く見込みです。(図17, 18参照)

図17 人口の動向と推計

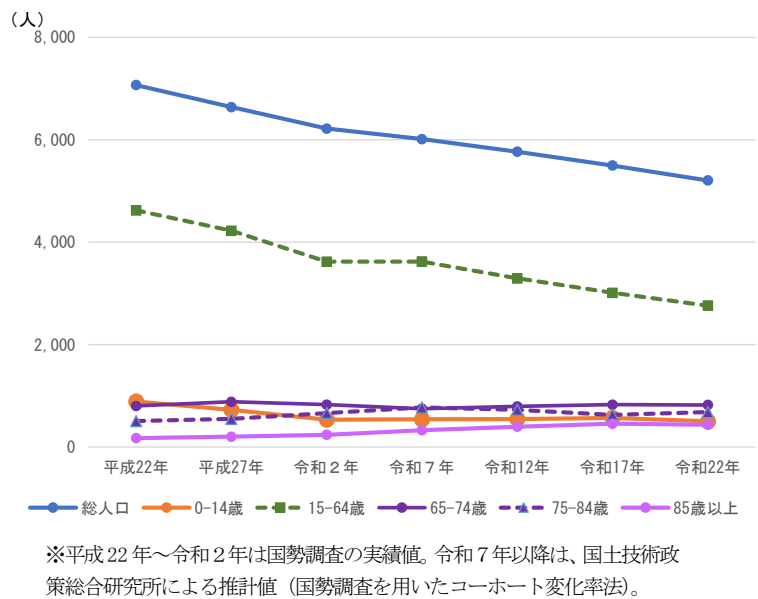


図18 人口の動向と推計 年齢別比率

